



誰もが自分らしく生きられる社会をめざして

人権啓発運動

問 住民税務課 ☎ 43-9020



街頭啓発の様子

一人ひとりが尊重され、誰もが自分らしく生きることのできる社会づくりをめざし、京都府では8月を「人権強調月間」と定めています。

与謝野町では、8月4日にフレッシュバザール与謝野石川店において、さまざまな団体の皆さんと街頭啓発を行い、人権について考えたり、お悩み解決のきっかけにしたいとため、メッセージや相談窓口先などの入った啓発物品を、買い物にいられた方々に手渡しました。高齢者や障害のある方、女性や子どもなど、さまざまな人権問題の解決に向け相手を思いやる大切さについて考えてみませんか。



● リベラルアーツコース (受講無料/事前申込制)

認知症予防の心理学 ～ 幸福な老いを目指して～

日時 9月30日(土) 午後2時～
(受付時間 午後1時30分～)

会場 岩滝保健センター (会議室/2階)

人は、年齢を重ねるにつれて認知機能が低下していくものです。しかし、中には、若者と同じように認知力の高い年配の方がおられますが、早々に認知症になってしまう方もおられます。誰もが「できれば若いころのような状態を保ちたい」と願っているはずなのに、この違いは何が原因で起こっているのか。また、どうすれば認知機能の低下を防ぐことができるのか。心理学的な知見から認知症予防を考える講座です。



講師
● 京都女子大学発達教育学部心理学科教授・博士

いわはら あきひこ
岩原 昭彦 氏

(講師プロフィール)
2002年名古屋大学博士後期人間情報情報学研究科単位取得満期退学、博士(心理学/名古屋大学)。樟蔭東女子短期大学専任講師、助教授を経て、2009年に和歌山県立医科大学保健看護学部准教授。現在、京都女子大学発達教育学部心理学科教授、博士。



結核健康相談を実施します (申込不要・無料)

9月24日から30日までは「結核予防週間」

問 保健課 ☎ 43-9022

内容 胸部エックス線検査など
対象 近年胸部エックス線検査を受けていない65歳以上の方、結核に対して不安をお持ちの方など

日時 9月26日(火)
午後2時～4時

会場 京都府丹後保健所

結核健康相談の詳細

「結核は過去の病気」と思っていないでしょうか? 今でも全国で一日に約30人の新しい患者が発生しており、令和3年には約1800人の方が命を落としている日本の重大な感染症です。新たに結核と診断された方のうち70歳以上の方が6割以上を占め、患者の高齢化が進んでいます。早期発見は本人の重症化を防ぐためだけではなく、大切な家族や職場などへの感染を防ぐためにも重要です。

また、感染症法では65歳以上の方は年に1回の胸部エックス線検査が定められています。丹後保健所では、次の日程で胸部エックス線検査などの「健康相談」を行いますので、ぜひご利用ください。



男山区と与謝区の備品が整備されました

宝くじ助成事業

問 企画財政課 ☎ 43-9015



ゆかたと帯 (男山区)



充電式チェーンソー (男山区)



新調した公民館のカーテン (与謝区)



複合機 (与謝区)

地域コミュニティ活動の発展を目的に、一般財団法人自治総合センターの自治宝くじ受託事業収入を財源とするコミュニティ助成金を受け、男山区と与謝区の備品が整備されました。

男山区では、盆踊りのゆかたや祭りの奥着、草刈り機や充電式保温庫などを整備。与謝区ではパソコンや複合機などの事務用品と公民館のカーテンを新調

しました。これにより、地域コミュニティの活性化をより一層図っていきます。

宝くじ助成事業は、皆さんが購入された宝くじを財源として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進と活力ある地域づくりを支援しています。



ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5,000万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

9月20日(水) 2種類同時発売!

●発売期間 9月20日(水)～10月20日(金)
●抽せん日 10月27日(金)

公益財団法人京都市町村振興協会 各1枚300円

申込先 一般社団法人 プレイス ☎ 090-9866-0190 (午後1時～4時)
問い合わせ先 (業務受託業者) Mail: info@place-design.jp



みらい大学
ホームページ